



Nurse 支援室 TEL : 7571  
nurse-shien@kango.hosp.tohoku.ac.jp

## 1年のまとめの季節です！ナラティブの季節です！



2012年もあと1ヶ月を残すばかりとなりました。皆さんの今年1年はどのような年でしたか？

そろそろナラティブによる事例報告を行う時期です。これを機に1年を振り返り、また日々の看護実践を振り返っていただきたいと思います。

## ケースレポート発表会が行われました

11月24日(土)、レベルI取得者(おもに卒後2年目看護師)を対象として、「ケースレポートII～よりよい看護実践につなげよう」の研修が行われました。講師は愛知県立大学教授 小松万喜子先生です。今年も10例の発表事例を通し、看護過程について学びました。



## 『ナラティブ』とは？



ナラティブとは、『物語、話』と訳され、ナラティブ・アプローチは『物語を通して自分をみる、語りを通した人間の理解の方法』と言われています。

## ナラティブによる事例報告を行う目的は？



自己の看護実践を言葉にすることで自己の看護を振り返り、あらためて看護の本質やおもしろさ、奥深さを感じ、看護観を深めることです。

## ナラティブによる事例報告を行うメリットは？



日々の患者さんとの関わりや自分の行った看護を言葉で表現することで再認識でき、看護を主体的に考えられるようになります。また、他者の語りを共有し、自分の看護に活かすことができます。

その人にしか体験できなかった、その人だからこそ体験できた事例を共有、共感することが互いの成長に繋がります。



新人さんからベテランさんまで、自分の大切にしている看護を見つめ、互いに語り合う場を作りましょう！一人ひとりの看護観を大切にしたい、皆でやりがいを持つと良いですね！

今年度の「事例を語ろう会」は2/4(月)です。発表部署の方、よろしくおねがいします。

〔詳細については、教育のしおり p.41「11.ナラティブ」について〕をご参照ください。

今年は、「個人ワークシート」(左記参照)を新たに導入しました。研修受講者は、このワークシートに、発表事例について参考になった点や、気がついた点について記入しました。このワークシートに記入された内容は、発表者へフィードバックをする予定です。

このワークシートを用いることで、研修受講者が互いに学びあい、AOBA ナースプログラム・中級コースの目標である「論理的思考をもとに、自分の意見を他者に伝えることができる」ということにつなげたいと考えています。

受講者の皆さん、お疲れ様でした。そして、各部署の先輩看護師の皆さん、ご協力ありがとうございました。今回発表事例にならなかった方も病棟で発表し、学びを深めてください。

この研修での学びを、来年の事例研究に活かしましょう！



## 編集後記

季節はすっかり冬ですね。道産子の私も、この寒さが身に沁みます。来月は何かとイベントが目白押しですが、寒さに負けないよう、体調には気を付けてください！

(Nurse 支援室 宇美)

## お知らせ

12月の学習カード提出期限は、12月27日(木)に変更になっています。該当研修は【研修9・19・25・26・36・51】です。確認をおねがいします。

